

HTLV-1 特命チーム第1回会合

菅内閣総理大臣挨拶

HTLV-1 ウイルスの問題については、先週、患者さんたちの声を直接お聞き、また、本日の情報交換により、早急に取り組まなければならないことを改めて確信しました。

特に、母乳を介した母子感染は、効果的な予防対策が確立しており、その全国的な実施に向けて一刻の猶予も許されないと考えます。このため、妊婦を対象とした全国一律の抗体検査やカウンセリングを、来年度を待たず、本年度中に実施に移せるよう、特命チームで検討を進めたいと思います。

また、このほか、正しい知識と理解の普及、予防・治療の研究開発、相談・診療体制なども含め、遅くとも年末までに、総合的対策をとりまとめるよう、精力的な作業をお願いします。

次回の会議からは、患者や医師の方々も、オブザーバーとして参加していただくようお願いする予定ですが、この特命チームでは、当事者の方々の声もしっかりと受け止め、政治主導・官邸主導により、この問題に強力に取り組んでいくこととしたいと思います。メンバーの方々にはよろしくお願い申し上げます。